2027 年度　帰国生徒特別選抜･社会人特別選抜

（現代システム科学域）

試験当日用持ち物チェック✓
□本学受験票・受験上の注意
　（事前に自宅等で印刷したもの）
□筆記用具
□時計（時計機能だけのもの）

≪受験上の注意≫ 必ず印刷して内容を確認し、受験票とともに試験当日に持参してください。

１．試験日程・会場　2026 年 11 月 21 日（土）

２．試験は、次の時間割に従って実施します。

	帰国生徒特別選抜		社会人特別選抜			
			環境社会システム学類		教育福祉学類	
	小論文	口述試験・面接	小論文	面接	小論文	面接
受験者入室開始	８：45	―	８：45	―	８：45	―
受験者入室完了	９：00	12：15	９：00	12：30	９：00	12：15
試験開始	９：30	12：30	９：30	13：00	９：30	12：30
試験終了	11：00	―	11：30	―	11：00	―
試験会場	中百舌鳥キャンパス　A5 棟		中百舌鳥キャンパス　B1 棟		中百舌鳥キャンパス　A5 棟	

口述試験・面接控室では、私語や他の受験者の迷惑となる行為はしないでください。携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器の使用はできませんが、電子書籍を除く本やプリント、メモ等を読んだり書き物をしても構いません。また、持参した飲み物を飲むことも認めます。

３．試験会場への交通機関及び道順については、必ず確認しておいてください。なお、試験会場を下見する場合、建物内には立ち入ることはできません。

４．**受験者は、試験当日、「本学受験票」、筆記用具及び時計を必ず持参してください。**また、昼食も各自用意してください。食事用の控室等の開放は行いませんので、自分の席で食べるようにして発生したごみは持ち帰ってください。

５．指定された試験室に「入室完了」時刻までに入室してください。
本学受験票を紛失又は忘れた場合は、試験会場入口の本学教職員に申し出てください。

６．万一遅刻した場合は、小論文については試験開始後 30 分以内の遅刻に限り、受験を認めます。ただし、試験時間の延長は認めません。口述試験・面接については試験開始後の遅刻は認めません。
なお、遅刻の原因が、試験当日の特別な事情（別記の事由）によるときは、試験開始後 60 分（面接・口述試験は 30 分）までは受験を認め、試験時間の延長を認める場合がありますので、可能な限り試験開始時刻までに入試課（TEL072-254-9202）まで申し出てください。
【別記】
（１）交通機関（時刻表を定めて運行しているものに限る）が、事故等で「乗車できない状況」又は「降車できない状況」になり、30 分以上の延着になったとき。
（２）試験会場に向かう途上での予期せぬ事故（自然災害含む）及び負傷、発病。

天候・交通機関（遅延・運休）の状況により多数の遅刻者が予想される場合は、試験時間を繰り下げて実施することがあります。その場合の遅刻限度は、新たな試験開始時刻から起算し、原則として以後の受験は認めません。なお、上記の場合は、公立大学法人大阪 臨時お知らせサイト
（https://www.omu.moe/for/examinee/）で確認することができます。
※遅刻の原因が Web サイトに掲載した事由の場合は、入試課への申し出は不要です。

7．机の上の番号と受験番号が一致するように着席し、「本学受験票」を机の上の番号の横にならべて置いてください。

8．受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、**「黒鉛筆（H、F、HB に限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可。シャープペンシルでも可。）、鉛筆キャップ、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）、直定規（コンパス・分度器・三角定規は不可。）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可。アラームは設定を解除してください。）、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの。）」**のみで他の携行品は、各自取りまとめて監督者の指示する場所に置いてください。なお、**電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等）は、試験室への受験者入室完了時刻までに必ず電源を切ってかばんにしまい、身に付けないでください。また、アラーム機能があるものは設定を解除したうえで電源を切ってください。アラームは設定を解除しないと電源を切っても鳴る可能性がありますので十分注意してください。**電源が切られていても試験時間中に、携帯電話等をかばんにしまわず、身に付けていたり手に持っていると不正行為として取り扱うことがあります。
試験当日の服装は、高等学校の制服でも私服でも、どちらを着用しても構いません。英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。なお、試験室の換気を行うことがありますので、必要に応じて上着等を持参してください。
座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋（多汗症用を含む。）の使用を希望する場合は、試験開始前に監督者に申し出て許可を得てから使用してください。

9．監督者が「解答始め」の指示をするまで問題冊子を開かないでください。

10. 試験開始後は、当該教科の試験が終了するまで退室できません。
試験時間中、受験に耐えられなくなったとき（病気・トイレ等）は、黙って「挙手」し、監督者に申し出てその指示に従ってください。**なお、その場合、一時退室時の試験時間の延長は認めません。**

11. 試験終了後、監督者が解答用紙を回収し、「退室」の指示があるまで退室しないでください。解答用紙の回収作業等により、最終退室時刻が試験終了の 30 分程度後になることがあります。

12. 入学試験において、不正行為が判明した場合は、厳正に対処します。また、合格者が不正行為をしたことが判明した場合は、合格を取り消します。入学者選抜における不正行為の取り扱いについては、公立大学法人大阪 臨時お知らせサイト（https://www.omu.moe/for/examinee/）内、【学部・学域】入試情報はこちら　を確認してください。

13. 受験者本人以外は、構内及び試験会場の建物内には入れません。付添者の控室は設置しておりません。来学の際は、原則公共交通機関等を利用することとし、自家用車による送迎は控えてください。

14. 自然災害等により、入学試験等が予定通り実施できない場合は、『緊急のお知らせ』を公立大学法人大阪 臨時お知らせサイト（https://www.omu.moe/for/examinee/）に掲載しますので、確認してください。

<問合せ先>
入試課　現代システム科学域担当　TEL：072-254-9202
受付日時：月～金曜日（祝日及び休業日を除く）9：00～17：00
※試験当日は、8：30～17：00

大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス

―試　験　場　案　内　図―

【交通アクセス】
・南海高野線「白鷺駅」下車、南西へ約500m、徒歩約７分
・南海高野線・泉北線「中百舌鳥駅」下車、南東へ約1,000m、徒歩約13分
・Osaka Metro御堂筋線「なかもず駅（5号出口）」から南東へ約1,000m、徒歩約13分
・南海高野線「中百舌鳥駅」・Osaka Metro御堂筋線「なかもず駅」から南海バス（北野田駅前行131、131-C、132系統）で約５分、「府立大学前」下車
・南海本線「堺駅」から南海バス（北野田駅前行131、132、132-C系統）で約24分、「府立大学前」下車
・ＪＲ阪和線・南海高野線「三国ヶ丘駅」から南海バス（北野田駅前行131、132、132-C系統）で約14分、「府立大学前」下車

（注）試験場への自動車、単車の乗り入れは、禁止します。

